

## 鳴尾牧子(二胡)

学生時代より中国文化に興味を持つ中、二胡に出会う。95年から96年にかけて北京に留学、その後も上海に通い研鑽を積む。中央音楽学院の聶靖宇、上海音楽学院の王永徳等著名な教育家に師事。日本人二胡奏者の草分けとして、伝統を踏まえつつ独自の感性で演奏活動を展開する。

第1回中国音楽国際コンクール民族楽器部門特等賞、

第11回中国音楽コンクール第1位及び中華人民共和国駐大阪総領事賞等国内外のコンクールで優勝。

「Xeno Quartet」として第15回大阪国際音楽コンクール民俗楽器部門第1位。

二胡を中心とするオーケストラ「鳴尾弦楽団」を主宰。また2012年より胡琴重奏団「Xeno Quartet +」リーダーとして、伝統楽器でありながら現在進行形で発展を続ける現代の二胡の音楽を発信、新しい時代を拓く実験的な試みを行なっている。

演奏活動の傍ら、神戸・大阪にて二胡教室を主宰、後進の指導に当たる。

15年 Nash Studio よりソロアルバム「Wildfire」リリース。

作曲家 古後公隆の二胡マイナスワン CD シリーズに模範演奏、楽譜監修として参加。

21年より Nash Studio と契約、作曲家としての活動を開始。